

令和6年度 北海道大学 大学院情報科学院 博士後期課程 10月入学者 募集要項

1. 募集人員

専攻	募集人員
情報科学	若干名

2. 志望コース

本専攻には、教育プログラムとして5つのコースを設置している。出願にあたっては、志望するコースを1つ選択し、志望コースの専門試験科目を受験すること。各コースの概要については令和7年度北海道大学大学院情報科学院博士後期課程4月入学者学生募集要項の9ページの「本学院・専攻の目的と各コースの概要」を参照し、研究分野等については11ページから13ページの「コース・指導教員及びその研究分野一覧」を参照すること。

3. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和6年9月30日までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
「大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」及び「外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」
- (3) 外国の大学において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和6年9月30日までに授与される見込みの者（以下「外国の学校教育課程出身者」という。）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和6年9月30日までに授与される見込みの者（以下「通信教育による外国の学校教育課程出身者」という。）
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和6年9月30日までに授与される見込みの者（以下「外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程出身者」という。）
- (6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和6年9月30日までに授与される見込みの者（以下「国際連合大学の課程修了者」という。）
- (7) 外国の学校、出願資格(5)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査（※）に相当する試験及び審査に合格又は令和6年9月30日までに合格見込みの者で、本学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（以下「外国の基礎力審査相当合格による志願者」という。）
※博士論文研究基礎力審査（大学院設置基準（昭和49年6月20日文部省令第28号）第16条の2）
 - 1) 専攻分野に関する高度の専門的知識及び能力並びに当該専攻分野に関連する分野の基礎的素養であって当該前期の課程において修得し、又は涵養すべきものについての試験
 - 2) 博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力であって当該前期の課程において修得すべきものについての審査
- (8) 本学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年9月30日までに24歳に達する者（以下「個別の資格審査による志願者」という。）

4. 出願資格予備審査申請期間等

令和6年5月1日（水）から5月8日（水）まで【必着】

上記3. 出願資格の（2）～（8）による志願者は、願書を受理する前に出願資格等に関する予備審査を行いますので、この期間内に下記の6. 出願書類等（検定料は除く。）及び、7. 出願資格予備審査申請者提出書類を提出してください。（受付は午前9時から正午、午後1時から午後5時までとする。）

- （注）
- ※ 出願資格予備審査申請に必要な所定様式は、本学院のホームページからダウンロードしてください。
 - ※ 出願資格予備審査等の結果については、令和6年5月21日（火）までにEmailにて通知します。その際、出願資格を認められた者には、検定料の納入方法を指示しますので、その指示に従って検定料を納入してください。（所定の期日までに検定料を納入しない場合は、願書を受理しません。）
 - ※ 出願資格予備審査のために提出した書類は、正式な出願書類の一部として扱います。特段の指示がある場合を除き本出願のための出願書類（紙媒体）の再提出は不要です。

5. 出願方法

本学院への出願は、①インターネット（<http://e-apply.jp/e/hokudai-ist>）への事前登録（願書PDFの出力・印刷・署名等）、②検定料のオンライン納入、③出願書類（紙媒体）の提出、これらすべてが指定の期間内に行われたことをもって完了します。指定の期間内にすべての作業が完了しなかった場合、途中まで作業を行っていた場合であっても、一切受付できませんので注意してください。

《インターネット出願登録期間及び検定料納入期間》

令和6年5月23日（木）午前10時から5月29日（水）午後5時まで

《検定料》

インターネット出願サイトで必要な登録作業を行った後、同サイトにて検定料（30,000円）を支払ってください。支払い方法は、コンビニエンスストア、郵便局・銀行のATM、ネットバンキング、クレジットカード、中国銀聯網決済の中から選択ができます。（支払いに際し、決済手数料500円が別途必要です。）郵便局・銀行の「窓口」での支払いはできませんので注意してください。支払い方法の詳細については、インターネットを確認してください。

現在本学大学院修士課程・専門職学位課程を修了見込みの者で、間を空けずに引き続き情報科学院博士後期課程に進学する者及び国費外国人留学生は検定料の納付が不要となります。該当の志願者はインターネット出願サイトで出願登録を完了した後、入金手続き前に情報科学研究所事務課教務担当（kyomu-stu@ist.hokudai.ac.jp）宛にEメールにて、現在の所属、学生番号、氏名を記載の上、出願登録を完了した旨をご連絡ください。中国政府国家公派研究生項目派遣学生（国家建設高水平大学公派研究生項目及び国家公派専門研究生奨学金項目）、北海道大学総長奨励金留学生である者（採用予定者を含む）、北海道大学外国人留学生私費特待プログラム留学生である者（採用予定者を含む）については、検定料の納入を要しない場合があるので、事前に情報科学研究所事務課教務担当に問合せってください。

既納の検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の場合のみ返還請求に応じます。

- ①検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- ②検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ③検定料の納付を要しない者が誤って払い込んだ場合

《出願書類の提出期間》

令和6年5月27日（月）から5月30日（木）まで

検定料の支払い完了後、インターネットから「入学願書・履歴書・受験票・写真票」をダウンロード（PDF）し、それぞれを印刷（片面印刷）、所定の欄に記入・署名した上で、この期間内に6. 出願書類等に記載のその他の書類と併せて提出してください。願書等を提出する際は、ダウンロードしたPDFファイル最終ページに添付されている郵送用宛名ラベルを使用してください。郵送の場合も期間内に必着とします。（受付は午前9時から正午、午後1時から午後5時までとし、土曜日及び日曜日は除く。情報科学研究所事務課教務担当窓口による直接提出も可）

6. 出 願 書 類 等

※出願に当たっての留意事項出願に際しては、事前にその旨を、指導予定教員に連絡してください。

志願者全員が提出する書類です。

	提出書類	摘 要
1	入学願書・履歴書・受験票・写真票	<ul style="list-style-type: none"> ・本学所定の様式に記入し、提出してください。 ・様式所定欄 1 箇所写真（縦 4 cm×横 3 cm）を貼ってください。
2	修士論文の概要又は修士課程における研究等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・様式任意で、A4 判用紙 1～2 枚程度のものを作成してください。（片面印刷） ・修士の学位又は専門職学位を有している者（授与見込み含む）は、提出してください。 ・修士の学位又は専門職学位を有していない者は提出不要です。（※授与見込みの者は提出が必要）
3	出身大学(大学院)の成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院在籍歴がない者は提出不要です。 ・本学情報科学研究科、情報科学院又は工学研究科・工学院の出身者は提出不要です。
4	出身大学(学部)の成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学・学部に関わらず、全員提出が必要です。 ・高等専門学校出身者は、本科及び専攻科の両方の成績証明書を提出してください
5	修了（見込）証明書	<p>【中国以外の教育機関出身の出願者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学情報科学研究科、情報科学院又は工学研究科・工学院の出身者は提出不要です。 ・大学院在籍歴がない者は提出不要です。 ・出身大学大学院（学院・研究科）長が作成したもの。（既卒の場合、学位情報が記載されていることを確認してください。） ・証明書の原本が日本語又は英語以外の言語で書かれている場合は、「当該言語で書かれた 証明書の原本」と「公的な和訳又は英訳の原本」の両方を添付してください。 <p>【中国の教育機関出身の出願者】</p> <p>◎ <u>中華人民共和国（香港、マカオを除く）の大学院を修了、または修了見込みの者は、以下の書類をすべて提出してください。</u></p> <p>既 卒 者…</p> <ol style="list-style-type: none"> a 学歴証書電子登録票（教育部学历证书电子注册备案表）（英文） b 修了証書（毕业证书）及び学位証書（学位证书）のコピー c 出身大学院（学院・研究科）長が作成した修了証明書（原本） <ul style="list-style-type: none"> ・証明書の原本が日本語又は英語以外の言語で書かれている場合は、「当該言語で書かれた 証明書の原本」と「公的な和訳又は英訳の原本」の両方を添付してください。 <p>修了見込者…</p> <ol style="list-style-type: none"> a オンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)(英文) b 出身大学院（学院・研究科）長が作成した修了見込証明書（原本） <p>上記のうち、書類 a は中国教育部認証システム（中華人民共和国高等教育学历证书查询 http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp）より取得してください。</p> <p>また、願書受理期間最終日時点で Web 認証の有効期限が 15 日以上残っていることを確認してください。</p>
6	【任意提出】 英語の能力を証明する資料	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍の志願者、及び外国籍の志願者のうち外国語として英語を選択する者で、十分な英語能力を有すると認められる場合には、筆答 試験を免除する場合があります。試験科目「外国語(英語)」の筆答試験免除を希望する場合は、2022年8月1日以降に受験した TOEIC 個人用 公式認定書の原本(2023年11月以降の試験受験者はデジタル公式認定証の PDF印刷)又はTOEFL受験者用控えスコア票の原本を提出してください。（外国籍の志願者のうち「外国語を（日本語）」を受験する場合は提出不要です。） ・複数種類のスコアを取得していても、提出できるスコアシートは1つ のみです。 ・提出のあったスコアシートは返却しません。 ・提出可能な試験のスコアは以下のとおりです。 <p>【提出可能】 TOEFL iBT (TOEFL iBT Special Home Edition を含む)、 TOEIC Listening and Reading Test</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023 年 11 月以降実施の TOEIC 試験結果を提出の場合は、デジタル公式認定証の PDF 版をダウンロードし各自でカラー印刷したものを提出してください。

7	【外国籍の志願者のみ提出（任意提出）】 日本語の能力を証明する資料	外国籍の志願者であって、外国語として日本語を選択する者のうち、公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力検定試験等により十分な日本語能力を有すると認められる場合には、筆答試験を免除する場合があります。 試験科目「外国語(日本語)」の筆答試験免除を希望する場合は、当該検定の成績証明書又はその他の日本語の能力を証明する資料の 原本 を提出してください。
8	【外国籍の志願者のみ必ず提出】 現住所の記載のある在留カード(写)	在留カードの交付対象外の外国人についてはパスポートのコピーを提出してください。
9	【外国籍の志願者のうち、 特に指示した者のみ提出】 最終出身学校の指導教員の推薦書	・様式任意 ・本学情報科学研究科、情報科学院又は工学研究科・工学院の出身者は提出不要です。 ・外国籍の志願者のうちコースが特に指示した者のみ、提出が必要です。 提出が必要な者には、6月中旬以降に連絡しますので、別途指示する期日までに提出してください。
10	受験票送付用封筒	①長形3号(長3)封筒(120mm×235mm)を用意し、②本学院HPから「受験票送付用宛先ラベル」をダウンロードし、カラー印刷し、③ラベルに志願者の郵便番号・住所及び氏名を記入し、354円切手を貼り付け、①の封筒の表面に糊付けしてください。(本学院内の研究室等を宛先とする場合は切手不要) ※出願後に転居等で宛先を変更する場合は、情報科学研究院事務課 教務担当(kyomu-t@ist.hokudai.ac.jp)に連絡してください。
	合否通知用封筒	①角形2号(角2)封筒(240mm×332mm)を用意し、②本学院HPから「合否通知用宛先ラベル」をダウンロードし、カラー印刷し、③ラベルに志願者の郵便番号・住所及び氏名を記入し、①の封筒の表面に糊付けしてください。(切手の貼付は不要) ※出願後に転居等で宛先を変更する場合は、情報科学研究院事務課 教務担当(kyomu-t@ist.hokudai.ac.jp)に連絡してください。

7. 出願資格予備審査申請者提出書類

出願資格が、(2)～(8)に当てはまる場合は、下記の書類が必要です。

出願資格予備審査申請書には、志望する指導教員及び志望するコースのコース長の確認印が必要ですので、申請期間に間に合うように予め連絡を取っておくようにしてください。「6. 出願書類等」で指示したすべての書類を提出する必要があるので留意すること。

出 願 資 格	提 出 書 類
(2)	1. 出願資格予備審査申請書 (本学所定の様式を事前に本学院のホームページから取得し、記入・提出してください。) 2. 入学願書・履歴書・受験票・写真票(予備審査申請者用) (本学所定の様式を事前に本学院のホームページから取得し、記入・提出してください。) 3. 研究業績目録・主たる研究論文(写)(様式任意) 4. 研究課題・研究期間についての研究歴を証する所属長の証明書(様式任意) 5. 卒業証明書 6. 「6. 出願書類等」で指示したすべての書類
(3)(4) (5)(6)	1. 出願資格予備審査申請書 (本学所定の様式を事前に本学院のホームページから取得し、記入・提出してください。) 2. 入学願書・履歴書・受験票・写真票(予備審査申請者用) (本学所定の様式を事前に本学院のホームページから取得し、記入・提出してください。) 3. 学位授与証明書 4. 最終出身学校の指導教員の推薦書(様式任意) 5. 「6. 出願書類等」で指示したすべての書類
(7)	1. 出願資格予備審査申請書 (本学所定の様式を事前に本学院のホームページから取得し、記入・提出してください。) 2. 入学願書・履歴書・受験票・写真票(予備審査申請者用)

	<p>(本学所定の様式を事前に本学院のホームページから取得し、記入・提出してください。)</p> <p>3. 基礎力審査に相当する審査に係る確認書 (本学所定の様式に記入し、指定の資料を添えて提出してください。)</p> <p>4. 最終出身学校の指導教員の推薦書 (様式任意)</p> <p>5. 「6. 出願書類等」で指示したすべての書類</p>
(8)	<p>1. 出願資格予備審査申請書 (本学所定の様式を事前に本学院のホームページから取得し、記入・提出してください。)</p> <p>2. 入学願書・履歴書・受験票・写真票 (予備審査申請者用) (本学所定の様式を事前に本学院のホームページから取得し、記入・提出してください。)</p> <p>3. 研究業績目録・主たる研究論文 (写) (様式任意)</p> <p>4. 研究題目・研究期間についての研究歴を証する所属長の証明書 (様式任意)</p> <p>5. 最終出身学校等の卒業証明書</p> <p>6. 最終出身学校等の成績証明書</p> <p>7. 「6. 出願書類等」で指示したすべての書類</p>

8. 願書の提出先

北海道大学情報科学研究院事務課事務室
〒060-0814 札幌市北区北14条西9丁目
電話 (011) 706-6946.7596

9. 選抜試験の期日及び時間等

令和6年8月27日(火)から8月28日(水)です

試験の期日及び時間等は、「令和7年度北海道大学大学院情報科学院博士後期課程4月入学者学生募集要項」(以下、「一般選抜4月入学者募集要項」という。)を参照してください。なお、本学協定大学とのDDP受入学生において、協定校と調整しながらオンラインにて試験を実施する場合があります、実施方法は別に定めます。

10. 合格発表

合格者の受験番号は、令和6年9月6日(金)午後4時頃に、情報科学院ホームページ(<https://www.ist.hokudai.ac.jp/examinfo/>)において発表します。また、受験者全員に対し合否を通知します。なお、合格者には、令和6年9月に入学手続きに関する書類を送付します。

11. 入学料及び授業料

(1) 入学料 282,000円

ただし、本学大学院修士課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学料の納入を要しません。

(2) 令和6年度後期分授業料 267,900円(年額535,800円)

[入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。]

12. 長期履修学生制度について

長期履修学生制度は、職業等を有している等の事情で、通常の学生よりも単位取得のための学習時間や研究指導を受ける時間が制限されるため、標準修業年限(博士後期課程3年)を超えて在学しなければ課程を修了できないと考える者に、申請に基づき、学院が審査し、許可した上で在学し、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修して修了する制度です。

申請資格、申請手続き等は「一般選抜4月入学者募集要項」の7頁を参照してください

なお、長期履修学生の申請に当たっては、事前に、指導予定教員とよく相談をしてください。

13. 注意事項

(1) この博士後期課程10月入学者募集要項のほか「一般選抜4月入学者募集要項」の7頁以降を参照してください。

(2) 出願後はいかなる事情があっても志望の変更を認めません。

(3) 出願書類に不備がある場合は受理しませんので、誤記や記入漏れのないよう注意してください。

(4) 出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、入学を取り消すことがあります。

14. 個人情報の取扱いにつて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選考実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。
- (4) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、合格者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③授業料等に関する業務を行うために利用します。
- (5) (4)の個人情報のうち、氏名、住所に限って、北大フロンティア基金及び本学関連団体である①北海道大学体育会、②北海道大学工学部北工会からの連絡を行うために利用する場合があります。

15. そ の 他

- (1) 入学志願者で身体に障害のある者は、あらかじめ受験上や修学上の対応が必要となる場合があるので、令和6年5月30日（木）までに情報科学研究所事務課教務担当に申し出てください。
- (2) 入学願書を受理した者には、令和6年8月上旬までに受験票を送付します。

令和6年4月

北海道大学大学院情報科学院
《連絡先》 〒060-0814 札幌市北区北14条西9丁目
北海道大学大学院情報科学研究所事務課教務担当
電話(011)706-6946・7596
Email kyomu-t[at]ist.hokudai.ac.jp
([at]は@に置き換えてください)